



謹賀新年 平成28年元旦

公益財団法人仁泉会 北福島医療センター 院長 木村秀夫



皆様にはさわやかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年中当院に賜りました多くのご厚情、ご支援を心から御礼申し上げます。今年も登録医の先生方からのご指導、ご鞭撻のもと、この伊達における地域医療の責務をはたしてゆきたいと思ひます。今年も引き続き密接な連携をお願いいたします。

本年も病院にとりましてこれまで以上に大変厳しい年になりそうです。来るべき超高齢化社会に向けての医療再編成が進むなか、今後急性期病床から慢性期への転換、またベッド数の削減が求められることも予想されます。今後の高齢化社会での医療、介護の中心となる地域包括医療は、それぞれの地域の事情やニーズに合わせて病院の役割を考えてゆく必要があり、北福島医療センターを含む仁泉会グループも変化を求められています。この数年来、回復期リハビリ病棟を大幅に拡充、そして地域包括病棟28床を新設いたしました。急性期病床、リハビリ病床あるいは在宅復帰支援を目的とした地域包括病床等を病状に応じて活用し、これまで以上に開放型病院として利用していただきたいと考えています。

北福島医療センターのルーツは1955年12月保原町に産声を上げたさとう医院（産科婦人科）に始まりますが、61年目を迎えました。創立時からの“すべては患者さんのために”という理念を再度心に刻み日々の仕事にあたって行きたいと思ひます。またより良い医療、介護を行うためには、スタッフ間の良いコミュニケーションが必要です。スタッフ同士あるいは部署間の意思疎通や情報共有の欠落がミスにつながったり医療事故を引き起こすもとにもなります。今年も良いコミュニケーションのもと、よい職場環境を目指したいと考えています。

今年は申（サル）年ですが、申は去るという意味を表し、古来から悪いことや病いが去り良いことや幸せがやってくる年ともされています。暗いニュースも多かった昨年でしたが、今年は世の中すべての人に幸せがやって来て明るい一年になることを切に願っております。

CONTENTS



12月15日 公益財団法人 仁泉会の
創立記念日に

新年のご挨拶	1
医療安全推進週間の取組み	2
ほのぼのコンサートのご案内	2
栄養科だより	3
お知らせ	3
クリスマスコンサートを開催	4

医療安全推進週間の取り組みを行いました



今年の医療安全推進週間は、医療安全の昂揚を図ることを目的として、各部署より『医療安全川柳』を募集しました。

20部署から207作

品の応募があり、オーチャードホールに11月24日から12月3日まで掲示し、職員と一般の方と分けて、これらと思う作品に投票していただきました。



207作品を掲示しました



志賀 医療安全管理室長より賞状を贈りました

12月24日に、投票による表彰式を行いました。入賞作品から、

※メモをとる 覚えたつもりで 書いただけ

※忍び寄る 慣れと疲れが 招くミス

※『何か変』 思った時こそ 声出して

投票用紙の感想にも、「自分も同じ経験があるので共感した」、「声をかける・発信することがチーム医療に大事だと思う」などのコメントが寄せられました。

今後も、より良いチーム医療を目指して職員全員で取り組んでいきたいと考えております。

ほのぼのコンサートを開催します

長谷川ファミリー ほのぼのコンサート

平成28年1月16日（土） 14：00～15：10

北福島医療センター オーチャードホール

歌とハーブの長谷川朝子さん、バイオリンの中村千鶴さん、チェロの長谷川弘樹さんの親子3人で演奏活動をされている、長谷川ファミリーの皆さんが、オーチャードホールで演奏して下さいます。人々の心を演奏で、ほのぼのと温かくできたら・・・という願いのもと演奏活動をされているそうです。入場は無料です。福島を代表する演奏家の皆さんの演奏をぜひ会場でお楽しみ下さい。

お問合せ先

北福島医療センター 総務課 024-551-0803



栄養科だよ

12月25日(金)クリスマスランチをお届けしました

チーズリゾット・オニオンスープ
もみの木ミートローフ
スターサラダ・プチケーキ

入院患者様全員にメリークリスマス！！
の気持ちを込めてハイカラな洋風の食事を提供しました。高齢者の方々が初めてリゾットやミートローフを口にした方もいましたが、喜んで召し上がって頂きました。「やわらかくてうまい」「たまげた味」とお褒めの言葉を頂戴し、スタッフ一同沢山の活力を頂きました。



えんげ食をご紹介します



最近「飲み込みづらい」「むせてしまう」など、お困りのことはないでしょうか？食事を飲み込むことが困難になると、窒息や肺炎、低栄養、脱水などの引き金となります。

そこで当院では嚥下困難な患者様へ、均一でペースト状の、飲み込みやすい食事を提供しています。粒がないように、ミキサーでなめらかにした食事は喉の通りがよく、栄養に配慮した内容です。

本日の主菜はなんとマグロのたたき！！血液をサラサラにする油が多く含まれているマグロは包丁でたたいただけでも飲み込みやすい食事に変身します。

お知らせ

●伊達市の子宮頸がん検診・乳がん検診は、平成28年2月26日(金)までになります。

子宮頸がん：月・水・金(第2・4) 乳がん：月・水・金 受付時間13:30～15:30

期間終了間際は大変混み合いますので、お早めに受診されることをおすすめいたします。

お電話でご予約下さい。 予防健診センター TEL 024-551-0109

＜保原中央クリニックでは＞

●糖尿病教室

1月15日(金) 10:30～11:30

『お正月！早めにリセットしましょう！！』 ～管理栄養士のお話～

●ふれあいの日

1月12日(火) 11:30～12:15 体操編『転倒予防体操』

クリスマスコンサートを開催しました

12月12日(土)14時より、入院患者様やそのご家族様を対象に、クリスマスコンサートを開催しました。

公益財団法人仁泉会の職員による『JMFハンドベルリンガーズ』が「きよしこの夜」や「美女と野獣」などの清らかなハンドベルの音色を響かせたあとには、『北福島医療センター附属保育所わんぱくらんど』の子供たちが元気に歌とダンスを披露し、会場の皆さんから大きな拍手をいただきました。



JMFハンドベルリンガーズ



2年ぶりの出演となった弦楽四重演奏団『TOHOカルテット』の皆さんより、「クリスマスメドレー」や「川の流れのように」などをヴァイオリンとヴィオラとチェロで演奏していただきました。中には涙を流されて聴き入っていらっしゃる患者様とご家族様もいらっしゃいました。



TOHO
カルテット



●経営理念●

笑顔を咲かそう。

豊かな「人間性」と、高い「専門性」で、お客様と職員の「幸せ」という花を咲かそう。

●ブランドメッセージ●

皆様とともに

「仁泉会」は、多様な医療・介護施設を擁し、お客様の誕生から晩年までをサポートしている「公益財団法人」です。医療・介護分野としては、福島県第一号の認定であり、「地域への貢献」が評価され、信頼されている証です。私達は「豊かな人間性」と「高度な専門性」をさらに追求し、すべては、皆様の健康と幸せを創造するために、努力し続けます。

北福島医療センター 理念

私たちは、質の高い医療を提供し、地域に信頼される病院を目指します。

北福島医療センター 「リエゾン」編集係
TEL 551-0551 FAX 551-0808

E-mail jmo@jinsenkaï.or.jp
URL <http://www.jinsenkaï.or.jp>